

滋賀県看護連盟だより

おうめ

第 52 号

令和6年11月1日発行



発行／滋賀県看護連盟 発行責任者／力石 泉
〒 524-0037 滋賀県守山市梅田町2-1 セルバ守山112B
TEL. 077-514-1331 FAX. 077-514-1332
メールアドレス shiga-kangorenmei@extra.ocn.ne.jp

Contents

ご挨拶	滋賀県看護連盟 会長 力石 泉	2
	日本看護連盟 会長 高原 静子	2
	滋賀県看護協会 会長 草野 とし子	2
国會議員活動報告		3
2024年度滋賀県看護連盟通常総会・特別講演報告		4
研修会報告		5
リーダーセミナー・政策セミナー・要望書提出		6
がんばっている滋賀・石田議員施設訪問		7
研修会予定・入会案内		8

米原市「近江母の郷」より伊吹山を望む

ごあいさつ



滋賀県看護連盟
会長 力石 泉

青空の下で一生懸命に走る子供の姿やスキがキラキラと光りながら涼やかな風に揺れる姿を見ては、私は日本人であることに幸せを感じています。しかし、看護職の置かれている環境を考えると、目の前には多くの課題が山積され、なぜこの素晴らしい仕事に誇りややりがいをもちにくくなっているのか悩ましく思う日々です。

看護連盟会員となっていました皆様と、県民のため、看護職が誇りややりがいを持てるようになるために前に進める活動を続けていきたいと思っています。今後ともご協力ご支援を賜りますようにお願いさせていただき、私のご挨拶といたします。



日本看護連盟
会長 高原 静子

滋賀県看護連盟会員の皆様、日頃より日本看護連盟活動にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

コロナ禍における看護職の活動が看護職の存在の重要性を国民に認識される機会となり、看護職の処遇改善にも大きな流れが生まれました。これらの制度創設や改正は、日頃から看護に真摯に向き合い、政治

活動を継続してきた成果です。そして、看護職国会議員、看護連盟と看護協会が連携して活動してきた成果でもあります。

日本看護連盟は、昭和34年の創設以来、看護職国会議員を国政の場に送り続け、様々な看護政策の実現に取り組んでまいりました。看護職が誇りを持ち、役割を果たすため 活躍できる環境は不可欠です。

2023年度日本看護連盟総会において、「石田まさひろ参議院議員」が次期参議院の組織内候補予定者に決定いたしました。看護職代表議員を高得票で国政の場へ送り出すことは政策実現に向けての近道です。多くの看護職がより良い環境で良い看護をしたいという思いを実現するために、ともに力を合わせましょう。



滋賀県看護協会
会長 草野 とし子

看護連盟の皆さんには、日ごろから看護協会の活動にご支援ご協力をいただきありがとうございます。

看護協会では、重点事業の生涯学習支援や看護職確保定着に力を入れているところですが、特に現場で困っている看護職確保定着に向けた活動を各支部活動の中でも強化していただいている。また、精神

分野や維持期・慢性期の看護職の皆さまの交流会を行い、高齢者施設で働く看護職の皆さま対象の研修会など、多様な分野でご活躍の皆さまへの支援も充実してきています。

現場では、「悩む様子も見せないまま、いきなり業者を介して退職していく」現状に、管理者を含め先輩たちが戸惑い、困っていることかと思いますが、多様な働き方、多様な悩みの中で、一挙に解決は困難ですが、少しずつ解決できるよう進んでいきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

滋賀県看護協会の合言葉は、「三方よし精神で 看護の力で滋賀を元気に！」です。

これからも皆さまからのご支援をよろしくお願いいたします。

国會議員の活動報告

2024年度衆議院議員選挙
公示前にいただいた原稿です

文部科学大臣ご就任 おめでとうございます！



文部科学大臣
衆議院議員
あべ 俊子

暑い夏から秋に移ろうとする頃、自民党総裁選が始まり皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。国内外で様々な出来事が生じていることに心が痛むことも少なくありません。今まででも“誰も取り残さない”教育を掲げて医療的ケア児対応、不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、地域に残る人材育成のための専門高校の発展等にも取り組んできました。文部科学副大臣として改めて、人材育成のための教育は国の「基」であると感じました。看護は、命を慈しみ、大切な人を護るために知識と技術が学べる素晴らしい仕事であると、次世代に胸を張って伝えられるよう看護職の地位向上や環境改善に皆様と共に全力で取り組んで参ります。



グリーン経済に向けたジェンダー・エンパワーメントに関する
アジア国会議員会議



自民党看護問題対策
議員連盟総会



衆議院議員
たかがい恵美子

滋賀県看護連盟の皆様には平素
変わらず国民福祉の向上と後進育成
にご尽力を賜り、心から敬意を表します。

今夏はゼロから政治活動を見直す意気込みで、政策アンケート2024を実施し、早急に取り組むべき政策課題をたくさんご指摘いただきました。

政治は人々の安寧な暮らしを保つ公共財のような仕組みで、それ自体に収益性はありません。そのため議員はひとつひとつ政治成果をもって評価され、次第に信用の土台が築かれます。いずれの過程においても、根底には政治信条を共有する方々との交流や切磋琢磨があり、それらが活動の原動力となっています。新総裁には政権与党の舵取り役として、変化の先を見据えた国家ビジョンを明確にお示しいただき、当方は一議員として、生命の最前線から発せられる声の数々を充分に踏まえて、各々が自分らしく笑顔で暮らせる社会づくりに貢献して参ります。

皆様お健やかに、ご家族ご友人と睦まじく過ごされますよう
願っております。



日本女性財団活動報告会



治水事業要望



参議院議員
石田まさひろ

滋賀県看護連盟の皆様、日頃より
多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

この夏、全国の医療・介護の現場を訪問し、多くの皆様からお話を伺っています。現場の皆様の声を伺うと、課題がコロナの前とは変化していることを実感します。例えば、働き方改革が進み、夜勤免除等の子育てしやすい環境が整備され、離職者が少なくなった一方で、夜勤職員が不足して病床縮小の検討を余儀なくされた病院等のお話を伺いました。また、看護記録の多さに対する業務負担なども伺いました。国政の場では看護の現場の声が必要です。また、取り組んで「成果があった」という事例もぜひ教えてください。

引き続き、看護連盟・看護協会と連携しながら、寄せられたご意見など、国政の場に繋げて参ります



日本医療情報学会
看護学術大会にて講演



看護問題小委員会を開催



参議院議員
とものう りお

滋賀県看護連盟の皆さま、
こんにちは！

閉会中は全国の皆さまの声をうかがったり、国内外へ
視察に行く毎日です。

先の通常国会では予算委員会等で数多くの質問の機会をいただき、夜勤看護職員確保対策、診療報酬改定に伴う賃上げの確実な実施など看護職を取り巻く課題について問いました。また、こども子育て政策については、デジタルで子育てがもっと簡単・便利になるように提言書を作成し、大臣に提出しました。

7月にはエチオピアを訪問し、母子保健や地域保健サービスの視察を行いました。予防接種率や感染症対策に課題があり、国際的な支援が必要です。

引き続き、看護や医療の課題解決に向けて取り組みます。皆さまのご支援をよろしくお願ひいたします。



厚生労働委員会にて
質問



エチオピア視察

2024 年度滋賀県看護連盟通常総会 2024 年 6 月 22 日(土)13:30~15:15

キラリ工草津 502・503 会議室

参加者 52 名(会員 32 名、役員 20 名) 委任状提出:247 名

来 賓 衆議院議員 大岡敏孝 上野賢一郎 武村展英 小寺裕雄(代理)

(敬称略) 参議院議員 小鑓隆史



県議会議員 目片信悟 海東英和 奥村芳正 川島隆二 周防清二
重田剛 白井幸則 桐田真人 田中英樹 谷口典隆

滋賀県看護協会会长 草野とし子



議長団(敬称略) 村上美香(ヴォーリズ記念病院) 宮部照美(市立長浜病院)



審議事項は、すべて可決されました。

今後の組織強化、会員確保に対して、対策を立てて活動を推進していくようにという意見がありました。参議院選挙に向けて活動計画を立て進めていくように OB 支部会員からの激励がありました。



2024 年度 滋賀県看護連盟会長表彰

滋賀県看護連盟活動に理解を示し功績のあった2名の方を表彰しました。

西村宏美さん(琵琶湖大橋病院 大津地区支部長)



早川忠司さん(長浜赤十字病院 湖北地区支部長)



2024 年度特別講演 2024 年 6 月 22 日(土)15:30~16:30 キラリ工草津 502・503

テーマ 「地域医療構想が目指す姿と滋賀県の現状 ~重点支援区域の未来の姿を想定して~」

講 師 衆議院議員 上野賢一郎氏



講演後、会場から、病院再編対象病院の若い看護職の方から、現場の看護職たちは再編には納得できず、離職を考えている仲間もいるという発言がありました。数値だけでなく、数値の変化に対応した地域医療提供体制の変化に対する納得できる説明が必要なのかと感じながら、意見を聞きました。

上野賢一郎氏

〈講演の感想〉アンケートから

- ・湖北の病院機能再編に向けて、関わっている議員から具体的な取り組みを聞けたことで関心が高まった。
- ・重点支援区域に選定されている湖北の 4 病院について、職員が安心して職務を全うできる体制を願う。
- ・公務員ということもあり政治や選挙となると積極的にはなれなかったが、看護師の未来を考えるともっと勉強して関心をもたないといけない事がわかった。連盟の必要性を後輩にも伝えていく。

〈国会議員や県議会議員へ要望したいこと〉アンケートから

- ・県に看護係を設置して看護に対する取り組みの強化を望む
- ・県立病院以外の病院にも設備などの補助を
- ・彦根市の小児科や産科の救急対応力の低下への対応を
- ・在宅看取りが推進されているが往診できる開業医は少ない
- ・自治体病院として患者様のためにがんばっているがカスハラが多い
- ・加算をとるためにすべきことが増えて現場は疲弊している
- ・処遇・夜勤手当の改善、人員不足の改善、看護配置見直し



全体支部研修会 2024年2月23日(金)9:30~12:30 守山駅前コミュニティホール

テーマ 「私のこころとからだの健康づくり～看護職として元気にやりがいをもって働き続けるために～」
講 師 「自分のこころへの向き合い方と他者のこころへの寄り添い方」 チャップレン 笠原俊典氏
「運動とフィットネスのセッション～疲れをためない日々の体の労わり方」
姿勢専門改善専門スタジオ Be-Style 宮嶋あかり氏

前半は、燃え尽き症候群について説明していただき、社会的に問題になっていることは、私たちの身近に存在し日々向き合っていく必要があると気づきました。また緩和ケア病棟での事例について仏教的な視点や言葉を用いて説明していただき、その教えは、慌ただしく生活する中で自分を振り返る機会となりました。

後半のセッションは、日々の業務の中でPCと向き合う姿勢に問題があると気づくことができ、肩こりなどを改善する方法を体験的に指導していただきました。研修終了後は肩こりも軽減し気持ちも楽になって帰路につくことができました。この研修で学んだことを活かし、多忙な業務の中でも自身の心と身体を労わり健康な状態で患者さん利用者さんと向き合っていきたいと思います。
(長浜赤十字病院 角川昌宏)



笠原俊典氏



宮嶋あかり氏

役員研修会 2024年7月27日(土)13:30~16:30 守山駅前コミュニティホール

テーマ 「後援会活動を安心して実践するための知識を学ぶ」

講 師 日本看護連盟 幹事 岡山栄憲氏

後援会入会は「数」から「質」を目指して役員みんなで頑張っていこうと話し合うことができた。



岡山栄憲氏

基礎研修会 2024年8月17日(土)10:00~12:00 キラリ工草津

テーマ 「看護連盟活動と看護政策とそして日々の看護活動

～看護職よし、患者・利用者よし、世間よしの三方よしの活動を目指して～」

講 師 滋賀県看護連盟 会長 力石 泉

滋賀県及び日本の現状、今後の動向が理解できた。
医療・看護の課題解決のため、政治の場に看護職を送ることが必要、看護連盟の役割が理解できた。
未来を見据えて活動していく。(アンケートから)



OB支部研修会

2024年3月9日(土)13:30~14:30 大津生涯学習センター

テーマ 「滋賀県における医療・健康政策の取り組みについて」

講 師 滋賀県議会議員 井狩辰也氏

2024年8月2日(金)14:30~15:30 大津生涯学習センター

テーマ 「油断大敵！感染対策の基本を実践しよう」

講 師 大津地区支部長 感染管理認定看護師 井内律子氏



リーダーセミナー 2024年9月28日(土)13:30~16:00 守山コミュニティホール

テーマ 「看護職の未来のために看護管理者として実践しよう！」

～看護の課題解決のために政治的手段が必要な理由を理解して～」

講 師 日本看護連盟 幹事長 近藤美知子氏

大変わかりやすく連盟活動の意義を理解でき、看護の課題解決のために政治的手段が必要な理由が理解できた。管理職としての考え方、交渉力等、得た情報を基に創造し管理に活かしたい。(アンケートから)



近畿ブロック政策セミナー 2024年9月7日(土)10:00~16:40

奈良県コンベンションセンター

講義(公開講座)	テーマ 「心動かす効果的プレゼンとは」 講 師 クリケア訪問看護 ST 所長 辻本雄大氏
講義(公開講座)	テーマ 「日本看護協会活動の重点政策と重点事業」 講 師 日本看護協会 理事 木澤晃代氏
講義(公開講座)	テーマ 「看護の未来を考える」 講 師 日本看護連盟 会長 高原静子氏
講義	テーマ 「看護の未来。求められる看護政策とは」 講 師 参議院議員 石田昌宏氏
講義	テーマ 看護師確保対策に関する国の動向と政策 講 師 厚労省医政局総括調整官・看護課看護職員確保対策官 櫻井公彦氏
グループワーク	テーマ 「組織強化・拡大に向けて～私が明日からできること～」

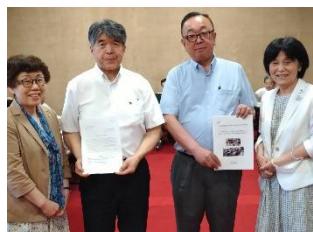
2024年度の政策セミナーは、どの講義も看護連盟活動を行う上で必要のある内容ばかりでした。プレゼンの講義では、連盟の必要性を伝えるためには、プレゼン力を挙げることが必要だと感じました。グループワークでは、各府県の課題や取り組みを知る機会となりました。話し合いの中で、連盟会員を増やすには学生時代からの教育が必要といった意見があげられました。私の所属する教育機関では、看護管理の授業のなかで看護連盟にふれる機会があります。しかし、教員が看護連盟について理解していないといった意見もあり、教育機関で差がある事がわかりました。このことは教育現場での課題だと考えます。今回のセミナーで学んだことを今後の連盟活動に活かしていきたいです。(聖泉大学 後藤直樹)

自民党滋賀県議会議員団へ要望書提出 2024年6月14日(金) 滋賀県庁

滋賀県看護協会草野会長、西井専務理事と滋賀県看護連盟力石会長、三上副会長で要望書を提出しました。海東県議会議員より、2024年1月27日の地域包括ケア研修会を受けて、3月9日「せん妄の予防に対する施策の推進を求める意見書」を内閣総理大臣、厚生労働大臣に提出したと報告を受けました。

要 望 事 項

1. 看護職確保計画の策定により、看護職確保・定着の一層の推進にご支援をお願いしたい
2. 全ての看護職の待遇改善の実現に向けて支援していただきたい
3. 医療福祉現場のDX化の推進支援をお願いしたい
4. 看護専門学校の学生確保への支援をお願いしたい
5. 認知症看護認定看護師養成機関の設置への支援をお願いしたい



自民党滋賀県議員団
代表 奥村芳正氏(右)
政調会長 海東英和氏(左)

がんばっている滋賀



施設訪問にて、共通したいくつかの課題と共に、看護職の『頑張っていること』もお聞きしてきました！
まだまだお伺いできていない施設もありますが、役員みんなで訪問しています。

訪問先：堅田病院・瀬田川病院・琵琶湖養育院病院・大津赤十字病院・ひかり病院・琵琶湖大橋病院
大津赤十字志賀病院・市立大津市民病院・滋賀医科大学医学部附属病院・滋賀県堅田看護専門学校
水口病院・国立病院機構紫香楽病院・甲賀医療圏看護管理者会議・甲賀看護専門学校・友仁山崎病院
豊郷病院・彦根中央病院・彦根市立病院・市立長浜病院・長浜市立湖北病院・高島市民病院・マキノ病院

課題Ⅰ 人材不足 県内の看護学校はすべて定員割れ(入学者 25名前後) 夜勤者の確保困難

- ・派遣・応援・トラベルナース(3ヵ月・半年・1年)を雇用：地元の様々な施設を体験するために派遣を活用し、自分に合う施設に出会えると契約を延長。看護補助者も地元の方を派遣で雇用。短時間マッチングで学生を雇用。人と人との関係性を大切にすることが定着につながる
- ・やりがいの創生にがんばっている：病院間での役職交流や認定看護師の派遣等の人事交流で、他施設を知ることで自組織や自己の役割に気づき、学びの機会となる

課題Ⅱ タスク・シフト／シェア 看護職だけがする仕事を明確にすることができない

- ・他職種との委員会で検討：造影剤を使用した検査のための静脈路確保、入院患者の病室と放射線室の移動は放射線技師。採血準備と採血、検査室送迎は臨床検査技師。シーツ交換やゴミ出しは外国人補助者。ファイバー洗浄や手術室業務は臨床工学技士。持参薬チェックは薬剤助手。など取り組み状況を伺った
- ・特定行為研修修了者を複数名雇用することで質の向上：8名雇用している病院もある(広報53号につづく)

10月2日(水) 石田参議院議員と施設訪問

人口減少、高い高齢化率、老々、独居、認認等地域の課題に直面している病院を訪問しました。どう対応しているか「課題」「頑張っていること」を中心にお話しいただき、石田議員に『現場の声』を届けました！

訪問先：大津赤十字志賀病院・高島市民病院・マキノ病院・長浜市立湖北病院・セフィロト病院



高齢化率が高く、過疎地・豪雪山間地域の病院や訪問看護ステーションの課題、さらに発達障害・知的障害・精神障害・認知症と機能分化できず老若男女が混在している精神科病院の課題を伝えることができた。地域医療を守るために無くしてはならないと頑張りつつも、人材確保のために派遣・応援に頼らざるを得ない現状、がんばっている人にお金を回せないとジレンマを抱える経営者の声も届いた。石田議員からは、「地域医療を守るために、高齢者や認知症の人に入手がいるということをデータで示すことができれば！」

受賞おめでとうございます

令和6年 春の叙勲

瑞宝単光章 松並典代 さん

(元 滋賀県立小児保健医療センター 看護部長)



『認知症看護認定看護師の実態及び
養成計画についての調査』へのご協力
ありがとうございました。

後日、まとめ次第報告
させていただきます。



研修のご案内（2024年12月まで）

1. 看護問題議員連盟研修会

目的：県内病院を訪問し、看護管理者や認知症看護認定看護師等の話を直接聞く、あるいはできる範囲で見学をして、県内医療機関でのせん妄・認知症ケアの取り組みの実態を知る。

時期：県議会議員および病院看護部と日程調整中（11月中に計画）

訪問先：済生会滋賀県病院・豊郷病院・高島市民病院

2. 大津地区支部・すずらんOB支部合同研修会（現在参加者募集中）

日 時：2024年11月24日（日）14:00～15:30

場 所：大津市勤労福祉センター4階 会議室2

目的：看護への熱い思いを語り合い、参加者で意見交換を行いよりよい看護のあり方について学ぶ。

内 容：講演「大津市における医療政策について」 講師：大津市長 佐藤健司氏

【発言予定者】 市立大津市民病院 看護局長 西村由香氏
ひかり病院 看護副部長兼地域連携室長 塩川早千代氏
おまめ訪問看護ステーション 井内律子氏

3. 滋賀県看護協会・看護連盟共催看護管理者研修会（現在参加者募集中）

日 時：2024年12月14日（土）9:30～12:30

場 所：滋賀県看護研修センター 大研修室

テーマ：「働き続けたくなる看護の現場～看護職が働きやすく働きがいのある職場作りを考える～」

内 容：実践事例報告

- ① 病院間の人事交流
- ② 第3地区支部の看護職確保・定着に向けた活動
- ③ 第4地区支部の看護職確保・定着に向けた活動
- ④ 第5地区支部の看護管理者を中心とした看護職確保・定着に向けた活動

意見交換



編集後記：ここ数年、春と秋はあっという間に過ぎ去ってしまいます。何かが始まるワクワク感、終わりそうな寂しさを味わう間もなく時は過ぎます。時の速さに埋もれることなく、楽しさや優しさを感じとりたい！

真珠の郷 英虞湾より
ネックレス 指輪 装身具販売

真珠の奥出加工

奈良県磯城郡田原本町
TEL.080-6912-5846 / 0744-32-3835
オンラインショップからもご購入いただけます。

奥出加工 検索

不要な羽毛ふとんはありませんか？

東洋羽毛が無料でお引取りします。

東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの引取りを通じて、
SDGs（持続可能な開発目標）の活動に取り組んでいます。



引取り詳細▶

- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
- 引取り可能なふとんの種類は「羽毛ふとん」です。掛けふとん・敷きふとん・まくら等の羽毛製品のみです。
- リサイクル羽毛として活用できないものや羽毛ふとん以外は引取りできません。
- 東洋羽毛以外の羽毛ふとんも引取り可能です。

TUK Link Project



東洋羽毛関西販売株式会社
〒612-8429 京都府京都市伏見区竹田西段川原町 103

京都営業所

TEL 0120-104-046